



IMAGINE
ROTARY

＜本年度クラブ会長方針＞ WEEKLY REPORT No.1617
ロータリーライフを楽しみ、
クラブの持続的成長を図ろう

承認 1985年2月12日 例会日 木曜日12:30 例会場 名古屋東急ホテル
会長 加藤巳千彦 事務局 名古屋市中区栄4-7-10 栄第8ロイヤルビル6F
幹事 吉田憲一 電話(052)251-0181 FAX(052)251-0337 〒460-0008
URL http://www.nagoya-osu.org E-mail office@nagoya-osu.org

第1892回例会

青少年奉仕月間
令和5年5月25日(木)
卓話
於名古屋東急ホテル
会員61名

出席計算数
55名中45名出席
出席率 81.8%
前々回出席率 87.8%
72.8%

例年プログラム

- ★R財団恒久基金(ベネファクター) 認証状・バッジの進呈
- ★仲林親睦活動委員長
- ★最終夜間例会案内
- ★卓話

ロータリーソング

「われらひまわり」
(歌唱なし)

ゲスト

- 名古屋市長観光文化交流局
国際交流課 渉外事務協力員
サムソノバ・テチアナさん
- 国際交流課 係長 西川 修平さん
- 国際交流課 主事 石川 聖一さん

ニコソックス

テチアナさん、ようこそ名古屋大須ロータリークラブの例会にお越しくださいました。本日の卓話宜しくお願いします。加藤巳千彦 吉田 憲一 堀江 英弥

丹下 富博・大上 晃延

ゴルフ例会ありがとうございました。メンバーに恵まれ楽しくラウンドできました。 松井 健

テチアナさん、名古屋大須ロータリークラブへようこそ。

岡部 快園・深谷 昭広
仲林 宏昌・大西 壮

テチアナさん卓話楽しみにしています。よろしく。 横井 衛
テチアナさん、名古屋大須ロータリークラブへようこそ。

渡辺 観永・内藤 啓喜
河合 誠弥・西脇 良輔
草野先生ありがとうございました。 鬼頭 茂成

会長挨拶

皆さん、こんにちは。

先週は取引先メーカーの全国代理店会が神奈川県鶴巻温泉の陣屋という老舗旅館であったため例会を欠席させていただきました申し訳ありませんでした。鶴巻温泉は小田原から新宿方面に小田急線で30分ほどのところにありますが、小田原駅では白人の外国人観光客が大勢おり、コロナ前の日常に戻りつつあることを実感いたしました。しかしながら、新型コロナウイルスから類に分類されたと言え、感染力の高さや変異リスクなど、新型コロナウイルスの特性は変わ

らないので、手洗い、うがい、3密の回避などには引き続き注意を払っていただき、感染防止に努めて頂きたいと思っております。

さて、本日のゲスト・ビジターの紹介をさせていただきます。本日のビジターは、名古屋市長観光文化交流局国際交流課 海外事務協力員サムソノバ・テチアナさんです。続きまして、名古屋市観光文化交流局国際交流課 係長 西川修平さん、同局国際交流課 主事 石川聖一さんです。なお、サムソノバ・テチアナさんには13時より卓話をしていただきますので、よろしく願います。

さて、今月19日、21日まで広島でG7首脳会議(サミット)が開催されました。ロシアの侵攻を受けているウクライナのゼレンスキー大統領も来日しG7首脳会議(サミット)の最終日の討議に面で参加されました。

G7とウクライナの首脳が一堂に会し、ウクライナへの揺るぎない連帯の姿勢を見せたことは、国際世論を形成するうえで意義が大きいと思えます。今回のG7サミットの舞台となった広島は、被爆の経験を経て、平和都市としての歩みを刻んできただけに意義深い思いを感じます。

ゼレンスキー大統領は広島被災平和記念資料館の視察後、被災した広島の様子について「被害を受

けたウクライナの様子と重なった」と話をされておりました。

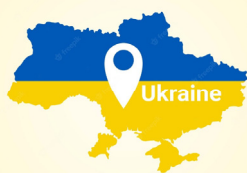
今回の広島でのサミットを契機に、G7やグローバルサウスの国々も、和平の実現に向けて国際世論を巻き込んで、様々な国際会議の場などを活用し、ロシアがウクライナから即時、無条件に撤退することがロシアの国民にとってもよいことであると気づかせていかなければならないと思います。

ウクライナに一刻も早い、平和な時間が訪れることを願っております。「清聴ありがとうございました」。

Ukraine

My name is Samsonova Tetiana.
I'm from Odesa, Ukraine.
I live in Nagoya city since last year, April.
Since September I'm working at the Nagoya City International Exchange Division.

私の名前はサムソノバ・テチアナです。ウクライナのオデッサ出身です。昨年の4月から名古屋に住んでいます。9月から名古屋市長観光文化交流課に勤務しています。



*テチアナさんの資料より抜粋

卓 話

「名古屋市の職員となった
ウクライナ避難民」

「ウクライナ文化と名古屋市の支援」

名古屋市観光文化交流局

国際交流課 渉外事務協力員

サムソバ・テチアナさん

国際交流課 係長 西川 修平さん

国際交流課 主事 石川 聖さん



名古屋市役所の国際交流課で働くウクライナからの避難民、サムソバ・テチアナさんより、テチアナさん自身がウクライナからの避難に至った経緯や、ふるさとのオデーサ市を中心にウクライナ文化についてお話されました。
また、名古屋市では、ウクライナ避難民支援として、物資などの支

Why I decided come to Japan 私が日本に来ることを決めた理由

- I used to have Japanese friend, and one week before the war started in Ukraine, he called me and told me to be careful as the situation is expected to be dangerous next week. At the time, I thought he was just joking, but what happened next was unimaginable.

私には以前日本人の友人がいましたが、ウクライナで戦争が始まる一週間前に彼から電話があり、来週は危険な状況が予想されるので気をつけるように言われました。その時は冗談だと思ったのですが、その後の出来事は想像を絶するものでした。

援マッチング、個別相談、避難民のつごいの場、避難民との交流イベントなどを実施しているほか、それらの経費を寄附金で賄っており支援へのお願いがありました。



I woke up by a loud explosion on February 24 激しい爆発音で起こされた2月24日

- At 4:30 am on February 24, there was a big explosion near my house, and I was woken up by the loud sound. My mother, who lives far away, called me and said that the war had begun. I couldn't believe it. It was difficult to fully understand what was happening, and it was very scary.

2月24日午前4時30分、自宅近くで大きな爆発があり、大きな音で目が覚めました。遠くに住んでいる母から電話があり、戦争が始まったと告げられました。信じられませんでした。何が起きているのか完全に理解するのは難しく、とても怖かったです。



Odesa オデーサ

Odesa is the third most populous city and municipality in Ukraine and a major seaport and transport hub located in the south of country, along the Black Sea.

オデーサは、ウクライナで3番目に人口の多い都市・自治体であり、国の南部、黒海沿いに位置する主要な港と交通の要所です。



「ロータリー財団
恒久基金（ベネファクター）
認証状・バッジの進呈
加藤巳千彦さん
R財団恒久基金への1,000ドルの寄付者（ベネファクター）として、加藤巳千彦さんへR財団より認証状と記念のピンが贈られ、尾上昇副会長より手渡されました。多額の寄付を頂きありがとうございます。

・名古屋市への支援
内容や寄附についてはコチラをご覧ください



名古屋市
ウクライナ避難民支援

6月8日(木) 例会の案内
クラブフォーラム

「創立40周年記念事業発表」
尾上 昇さん

・クラブ採決/定款細則改正

6月15日(木) 例会の案内
新会員卓話

「一生営業マン」西垣亜天子さん

「人と人をつなぐ
プロフィール」
堀 曜子さん

「運送業2024年労働環境問題」
戸田 貴彦さん

「貯蓄から投資へ」
加茂田義幸さん

6月22日(木) 例会の案内
例会変更 同日

最終夜間親睦例会
於名古屋東急ホテル
4F「雅の間」
受付18時00分 例会18時30分

6月29日(木) 例会の案内
定款規定にのり休会

7月6日(木) 例会の案内
次年度会長・幹事所見

次年度会長 丹下 富博さん

次年度幹事 大上 晃延さん

公共イメージ向上委員会
木村 光徳・近藤宏一郎
萩原 賢一・藤田 徹

*本文は、原則 頂いた
原稿を転載しています。